

## 2012年UNCCAアンケート（個人会員用）集計結果

回答数 18

UNCCAからのコメント

## 1. UNCCAについて

## 1) UNCCAに入会されて、地球温暖化への知識は深まりましたか。

1	とても深まった	7	38.9%	} 88.9%	→ ・良好
2	深まった	9	50.0%		
3	変わらない	1	5.6%		
*	無回答	1	5.6%		

## 2) UNCCAに入会されて、日常生活などで地球温暖化対策を行うようになりましたか。

1	行うようになった	9	50.0%	} 88.9%	→ ・良好
2	ときどきは行うようになった	7	38.9%		
3	変わらない	1	5.6%		
*	無回答	1	5.6%		

## 3) UNCCAのHPの閲覧頻度について。

1	月に1度以上	6	33.3%	} 66.7%	→ ・トップページにカウンターを設置
2	数か月に1度くらい	5	27.8%		
3	半年に1度くらい	2	11.1%		
4	ほとんど見ない	2	11.1%		
5	見たことが無い	3	16.7%		

## 4) UNCCAからお送りするメールの量について。

1	多い	0	0.0%	→ ・良好
2	ちょうどいい	14	77.8%	
3	少ない	2	11.1%	
*	無回答	2	11.1%	

## 5) UNCCAが発信するメールはどの程度読まれていますか。

1	届いていない	1	5.6%	} 83.3%	→ ・要留意 → ・概ね満足できる
2	本文・添付ファイルすべて	8	44.4%		
3	メール本文すべて	6	33.3%		
4	添付ファイルのみ	0	0.0%		
5	興味のあるところのみ	1	5.6%		
6	殆ど読まない	0	0.0%		
7	全く読まない	1	5.6%		
*	無回答	1	5.6%	→ ・要留意	

## 6) UNCCAが開催するイベントの広報は充分ですか。

1	充分	13	72.2%	→ ・概ね満足できる
2	不充分	4	22.2%	→ ・FAXのみの会員へ情報提供を密にする
*	無回答	1	5.6%	

## 7) UNCCAのイベント参加について。(重複回答可)

1	参加したことがある	17		→ ・良好
2	参加してみたい	3		
3	興味ない	0		

## 8) イベント開催はいつが望ましいですか。(重複回答可)

1	土曜日	12	
2	日曜日・祝祭日	7	
3	平日	1	

## 9) UNCCAの活動を広めるために良い方法があれば教えてください。

・ 地区毎の活動ができる支援が必要	→ ・要留意
・ 新聞に活動状況をもっと掲載してもらおう	
・ 広報うべやサンデーうべ、等のメディアの活用	
・ ポスターを作成し、目に付くところに貼る。	
・ 若い人、特に大学生に教育する	→ ・要留意

## 10) UNCCAは今後どのような活動をすべきだと思いますか。(重複回答可) → ・要配慮

- 1 省エネ診断・相談 5
  - 2 省エネ・環境教育 11
  - 3 イベントによる啓発 11
  - 4 自転車・公共交通の普及 10
  - 5 植樹、グリーン電力証書によるカーボン・オフセット 6
- その他
- ・ 太陽光発電など自然エネルギーの活用方法等新技術の紹介・推進

11) UNCCAの会員を増やすのに効果的な方法があれば教えてください → ・要配慮

- ・ イベントへのお誘いを種々の広報活動で進める
- ・ 環境関連規格を取得している団体に働きかける
- ・ 市内における各校区自治会連合会(衛生連合会/婦人部)への懇談会(説明会)等を実施しては
- ・ 小中学校PTAや校区ふれあいセンター・自治会への呼び掛け
- ・ 会員が得することをつくる。
- ・ 企業、官庁等に、機会あるごとに勧誘する

12) その他、UNCCAになにか提言があればお願い致します → ・要配慮

- ・ 活動がマンネリ化しないように他所での活動事例を参考にする
- ・ 民間の意識改革が 重要な位置にあるということ、もう一息強く発信すべき。UNCCAの各種行事に参加している方々は十分に意識改革はなされていると考えられることもあるので、むしろ周囲の方への発信をお願いすることを繰り返し繰り返し行うべきかも。
- ・ ご家庭の婦人層へのサークル活動の立上を計画(家庭でのエネルギー総監督はご婦人である。) 上記は宇部市地球温暖化対策ネットワークは官/学/民(企業)に地域市民(新規)を取込む目的
- ・ 活動内容や、地球温暖化、等に関連する映画やテレビ放映、等を紹介してください。また、場所を借りて映写会などしたら如何？

2. 地球温暖化について

1) この100年間に地球の平均温度は0.74℃上昇しました。このまま進むと2100年に地球の平均気温は6.4℃上昇する。(IPCC第4次報告書)

1	知っていた	12	66.7%	→ ・要留意
2	知らなかった	6	33.3%	
*	無回答	0	0.0%	

2) 地球温暖化の原因といわれている大気中の二酸化炭素(以下CO2と表記)濃度は産業革命前の280ppmから100ppm上昇し、そのカーブは地球の平均気温の上昇カーブと整合している。

1	知っていた	14	77.8%	→ ・要留意
2	知らなかった	4	22.2%	
*	無回答	0	0.0%	

3) 2009年度世界全体のCO2排出量は290億トン。日本のCO2排出量は中国(23.1%)米国(17.9%)インド(5.5%)ロシア(5.3%)に次いで3.8%で5番目に多い。

1	知っていた	13	72.2%	→ ・要留意
2	知らなかった	5	27.8%	
*	無回答	0	0.0%	

4) 右図の1990年～2009年の部門別のCO2排出量を見ると、家庭生活にかかわる部門(家庭部門・運輸部門)が増加している。

1	知っていた	16	88.9%	→ ・良好
2	知らなかった	2	11.1%	
*	無回答	0	0.0%	

## 3. 「家庭ですぐ出来る冬の取り組み21」のうち、実行しているもの(実行数の多い物順に並べ替え)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食器洗いでお湯を出しっぱなしにしない</li> <li>・ 重ね着などによりあたたかくする</li> <li>・ 暖房時にカーテンやブラインドを閉める</li> <li>・ 暖房時に部屋のドアやふすまを閉め、暖房範囲を小さくす</li> <li>・ テレビを見る時間を少なくする(つけっぱなしにしない、見る番組を絞る)</li> </ul>	16 15 14 14 14	TOP 5
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室温を低めにし、こたつや電気カーペットなど効率のよい部分暖房を活用する</li> <li>・ 床に断熱シートやカーペットを敷く</li> <li>・ 照明を使う時間を可能なかぎり短くする</li> <li>・ 保温便座の温度設定を下げ、使わないときには保温便座のふたを閉める</li> <li>・ エコドライブを実践する</li> <li>・ 暖房の温度設定を控えめ(目安は20℃)にする</li> <li>・ 暖房の使用時間を可能なかぎり短くする(外出30分前に消すなど)</li> <li>・ 電気ポットや炊飯ジャー保温をやめる</li> <li>・ 湯たんぽ、ひざかけなどを活用する</li> <li>・ 圧力鍋などの活用により調理時間を短くする</li> <li>・ 家族が続けて入り風呂の追い炊きをしない</li> </ul>	13 12 12 11 11 10 9 9 8 8 8	<p>・ちょっとした工夫で省エネにつながるものを強調していく</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓に空気層のある断熱シートを貼る</li> <li>・ 寒冷地以外の地域では、ストーブ・ファンヒーターではなくエアコンで暖房する</li> <li>・ 節水シャワーヘッドを取り付け、使うお湯の量を減らす</li> <li>・ 扇風機などを使い、天井付近の温かい空気を室内に循環させる</li> <li>・ すき間テープなどを活用してすき間風を防ぐ</li> </ul>	5 5 5 4 3	